

不退転

第 68 号
東江中学校
校長 神元 勉

第7回校内研修会



7月31日(月)の午後3時から、第2理科室において、名護市教育委員会指導主事・比嘉智広先生を講師に招聘し、『情報セキュリティについて』の校内研修会を開催しました。

「学校現場における情報漏洩など、情報セキュリティ対策が徹底されていないことを要因とする事態へ対応するため、学校が保有する情報資産の取扱いや一人一人の教員がその取扱いを確実に遵守し、ICTの安全安心な利活用に向けた意識を高める。」ことが、研修会の趣旨です。「情報セキュリティについて」と「セキュリティ意識向上の必要性について」プレゼンテーションでの説明があり、「情報管理について」と「事例への対応策について」グループ協議を行いました。先生方の情報セキュリティ意識の向上に役立つ有意義な校内研修会でした。

比嘉先生は、市内全小・中学校を訪問し、「情報セキュリティについて」の研修会を開催しているとのこと。本当にありがとうございました。

リーダー研修を終えて

■上江洲 史聖(1年2組)

グループワークトレーニングを通して感じたことは、他学年や他学級なのに、普通の授業のようにできたことです。また、みんなで協力して案を出したりすると、おもしろいリーダー研修になることがわかりました。印象に残ったことは、人が多くても手をつないで一斉に立てるかどうかという活動で、2組兄弟学級は生徒会長の安富祖先輩を始めいろいろな意見を出し合って、1番初めに立つことができたことです。このような経験を学校生活や家での生活の中に役立てていきたいなと思いました。僕はこれからリーダーとして、学級をまとめることはもちろん、それ以外で学級のみんなのために何ができるかを考え、率先して行事などに参加するようにしたいです。今日のリーダー研修はとても良い経験になりました。

■新垣 みずほ(2年3組)

先輩方がすごいなあと思った。コミュニケーション能力を上げたいと思った。もっと気難しいものだと思っただけれど、意外と楽しくてビックリした。感想はちゃんと書かないとダメだなと思った。「リーダーって難しいなと初めて思ったので、これからはもっと責任と自覚を持って行動していこうと思った。みんなで協力することが大事だと知っていたけど、今回のリーダー研修でより大事だなと思った。」

自分の年間目標が決まった。

●コミュニケーション能力を上げる。

●平等に接する。 ●やる気を出す。

■中村 舜(3年3組)

自分はリーダー研修に参加するのは3回目になります。今が1番楽しかったです。まず、講師の先生が東江中の先生だったことが良かったです。なじみがあるし、何よりもおもしろいからです。次に、内容がとても楽しく、1人ではできなくて、必ず仲間と協力しないとできないというのが良かったです。より学び合いの意味がわかったし、話したことのない人とも話せて良かったと思います。これからリーダーとして、自分の意見だけでなく、1度みんなの意見を聞いて、そして自分とみんなの意見をくっつけたら話し合いをしたいと思います。

ちよつといい話 ⑤



一学期最終日の放課後、校門前でレンタカーのタイヤがパンクして困っている外国人観光客の家族がいた。そこへ親の迎えを待っていた喜納徳捺君(21)が近寄った。

後から来た安里匡平君(21)と比嘉蒼君(21)の話によると、その時はすでに徳捺君が日本語を話せないその人たちに代わって携帯電話でやりとりをしていた。旦那さんは彼らに日本語で話そうとしていたらしいが、全く聞き取れず、「タイヤ二ス」という言葉で台湾人だと知ったという。

先生方がそこへ行くと、その家族は「彼らがよくやってくれた。」と感心・感激していた。先生方もタイヤを取り換える道具を持ってきたり、レンタカー会社が来るまでトイレを貸したり、涼しい場所で授乳させたり、パンクの原因を調べたりと、見事な連携プレー。英語が話せる奥さんがいたことと意思の疎通も取れ、やはり「英語は世界共通語だ」と感じる出来事でもあった。匡平君は、「間違ったらどうしよう」という心理が働くが、「英語が話せると、助けられることも増える。」と、身をもって感じたようだ。なかでも、間違いを全く恐れず、元気に英語で話し続ける三保子先生の姿が印象的だった。これが一番大事なこと!!

小さな子供たちを抱え、暑い中、知らない土地でどうしたらいいかわからずいたところへ現れた救世主たち。日本のことが大好きだと語る夫婦は、沖縄の人(東江中の人)の優しい心に触れ、ますます好きになったようだ。

(話題提供者:津覇真弓先生)